

【工芸部門】 文連会長賞 小池 房枝様

「花器」

仕事に明けくれ趣味のなかった私が老後の楽しみにと陶芸を始め、時間があれば土に向かっていた。相性がよかったのか日々の生活に使う茶わんや皿、マグカップと作り続け身の回りが自分の作品でかこまれる様になりました。今回の作品は花器ですが、気のむくままに四角い板を土で作り貼り合せ、いびつに合わさったのが好みに合い二点作りました。表面に土べを塗り荒々しさを出し釉薬も、思いつくままに数点を吹き着けて仕上げました。焼き上りは、思いがけなく良い色が発色しとても気に入った作品になりました。